

令和 5 年（2023 年）8 月 4 日

中日本入会林野研究会
個人会員 各位

中日本入会林野研究会
代表委員 青嶋 敏

第 43 回中日本入会林野研究会大会の開催について

平素は当研究会の活動に格段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当研究会は昭和 54 年に発足して以降、入会林野及び入会林野整備後における経営・管理等に関する理論的研究を進めることを目的として研究活動を行っているところです。

このたび、第 43 回研究会大会をハイブリッド方式（オンラインは Zoom）で開催する運びとなりました。皆様、奮ってご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

記

- 1 開催日時 令和 5 年 8 月 30 日（金）13:00～16:00
- 2 開催場所 京都大学旧演習林事務室
オンライン併用（Zoom 接続情報は、大会前日に送付します）
- 3 参加申込
 - （1）手続き 参加申込書を研究会総務あてメールもしくは FAX 送信して下さい。
Google フォームによる申込方法もあります。
 - （2）申込期限 令和 5 年 8 月 25 日（金）
 - （3）参加費 会員は無料（非会員は有料）
- 4 開催要領 別添のとおり

連絡先

606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学農学研究科森林科学専攻
中日本入会林野研究会総務 松下幸司
E-mail: matsushita.koji.3u@kyoto-u.ac.jp
FAX: 075-753-6300

第 43 回中日本入会林野研究会大会開催要領

1 目 的

入会林野及び入会林野整備後における経営・管理等に関する理論的実践的研究を進めることを目的として大会を開催する。

2 主 催

第 42 回中日本入会林野研究会大会実行委員会
(構成員：中日本入会林野研究会企画委員)

3 会 員

中日本地方（山梨県、静岡県、富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、大阪府、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、兵庫県）の大学、府県、市町村、森林組合、生産森林組合、入会集団、入会林野の研究者、実務者等

4 開 催 期 日

令和 5 年 8 月 30 日（水）

5 開 催 場 所

京都大学旧演習林事務室
Web によるオンライン併用（Zoom）

6 日 程

13:00～13:10 受付

13:10 開会

13:10～13:15 挨拶（代表委員）

13:15～13:25 祝辞（林野庁）

13:25～13:35 挨拶（長野県）

13:35～13:40 休憩

13:40～14:40 基調報告

神山智美氏（富山大学教授）

「変わる土地法制を背景に山林所有を考える」

14:40～14:50 休憩

14:50～15:50 総合討論

座長：高村学人氏（立命館大学教授）

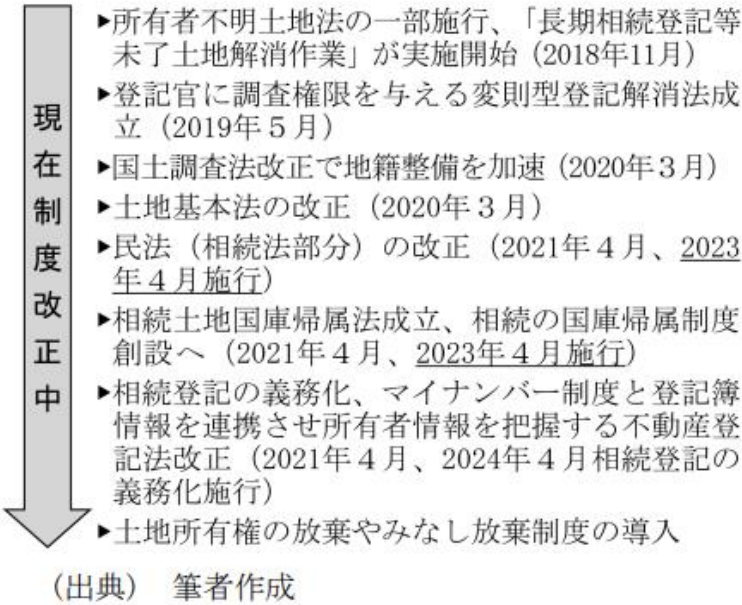
15:50～16:00 総会

16:00 閉会

本報告では、土地法制が改正されてきている経過とその内容をたどる（１）。そのうえで、山林所有に与える影響を検討する（２）。問われるのは保全のあり方といえる（３）。なお、可能な限り、森林法改正と、入会林野への影響を踏まえたい。

（１）変わる土地法制
まずはこの土地法制の改正過程を、土地公法および土地私法のそれぞれの役割を踏まえながら俯瞰する。所有者不明土地対策と農林地の適正利用等の保全対策の関わりを踏まえる（表１）。

表１：近年の所有者不明土地に関連した土地法制の改正と施行



（表２）土地の財産的価値・利用価値と主たる対処方法（出典）筆者作成

	財産的価値が高い	財産的価値が低い
一定の利用希望がある	所有者は土地に関心あり。 <u>（一）市場で取引が可能。</u>	所有者は土地に関心なし。所有者が判別できづらく、市場での取引が不可能になりがち <u>（三）土地を効率的に集約する制度が必要。</u>
一定の利用希望が確認できない	所有者は土地に関心あり。 <u>（二）利活用開始するまで、予防的で適切な管理が必要。</u>	所有者は土地に関心なし。将来的な利用計画も見込めない。 <u>（四）何かしらの土地の適切な管理は必要。</u>

（２）山林所有に与える影響
もはや「保全」の程度も、当該土地の利用度に応じてしか対応ができなくなっている現状がある（表２）。

(3) 中山間地域における保全のあり方

そこで浮かび上がる課題は、第一次産業が減少するなかでの「保全」の仕方である。「国土の管理構想」は、中山間地域を中心として、「地域管理構想（図3）」や「最適土地利用」等として試行され、法定化されてきている。「最適土地利用」のなかには「林地化（図4）」という選択肢が加えられていることが興味深い（この施策の生成についても説明する。）

図3：「国土の管理構想」における持続的な土地の利用・管理についての検討フロー図（地域管理構想）

（出典）国土交通省

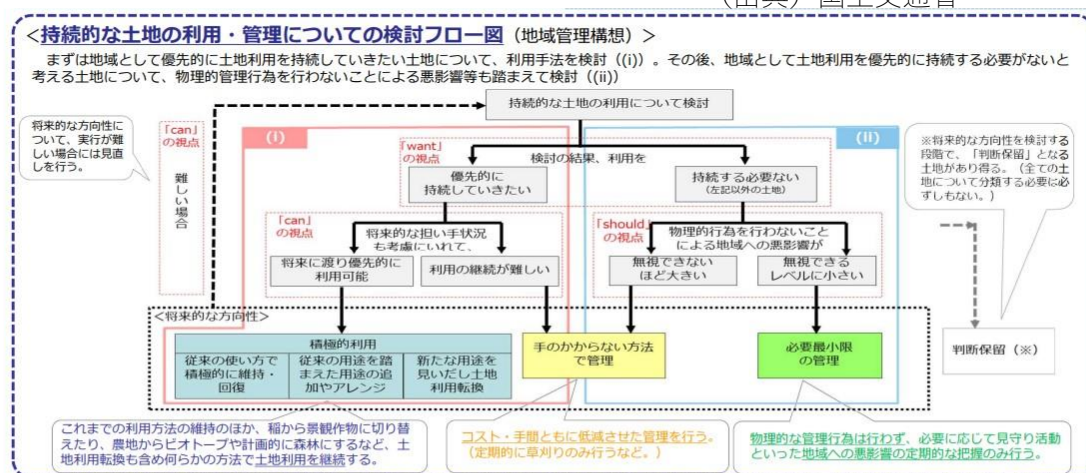


図4：林地化という選択について

中条地区で2000年当時に写真集を作成したときの一枚

（出典）中条地区住民自治協議会 大日方氏



上（出典）筆者撮影2022年12月6日

左写真と同じ個所を撮影 下（出典）国土交通省（2018年撮影）



参考：神山智美(2022)「民事基本法制の改正と山林所有」山林 1653, 2 - 10 頁。

神山智美(2023)「変わる土地法制と『最適土地利用対策』について — 合意形成、土地使用権、所有権放棄、ICTの利用等に関する法的問題の検討」自治総研 535, 1 - 37 頁。

（2023.6.24 記）

京都大学の会場について

(交通手段)

JR 京都駅下車、京都市バス「17 系統」で「京大農学部前」バス停で下車して下さい。

別紙の京都大学北部構内地図では、左下にバス停マークがあります。

京都駅からバスに乗りますと、建物番号 2 番の下側、「南門」という文字の右側のバス停となります。

(大会の会場)

会場の旧演習林事務室は、15 番の建物です。

北部構内 North Campus



- 1 農学部正門
Main Gate
- 2 理学研究科1号館
Graduate School of Science Bldg. No. 1
- 3 理学研究科2号館
Graduate School of Science Bldg. No. 2
- 4 理学研究科6号館
Graduate School of Science Bldg. No. 6
- 5 理学研究科3号館
Graduate School of Science Bldg. No. 3
- 6 理学部植物園
Botanical Garden
- 7 数理解析研究所
Research Institute for Mathematical Sciences
- 8 農学部総合館
Faculty of Agriculture Main Bldg.
フィールド科学教育研究センター
Field Science Education and Research Center
- 9 理学研究科4号館
Graduate School of Science Bldg. No. 4
- 10 理学研究科セミナーハウス
Science Seminar House
- 11 基礎物理学研究所 (湯川記念館)
Yukawa Institute for Theoretical Physics (Yukawa Hall)
- 12 基礎物理学研究所 (研究棟)
Yukawa Institute for Theoretical Physics
(Research Building)
- 13 北部総合教育研究棟
Maskawa Building for Education and Research
- 14 フィールド科学教育研究センター連携研究推進棟
Field Science Education and Research Center
Collaborative Research Promotion House

- 15 旧演習林事務室
Former Head Office of Forest Research Station
- 16 農学・生命科学研究棟
Graduate School of Agriculture
Graduate School of Biostudies
- 17 プラズマ波動実験棟
Plasma Wave Experiment Bldg.
- 18 農学研究科2号館
Graduate School of Agriculture Bldg. No. 2
- 19 放射性同位元素総合センター (分館)
Radioisotope Research Center (Annex)
- 20 環境安全保健機構 低温物質管理部門
Division of Low Temperature and Materials Sciences
- 21 理学研究科5号館
Graduate School of Science Bldg. No. 5
- 22 理学研究科5号館東棟
Graduate School of Science Bldg. No. 5 East Wing
- 23 理学研究科5号館北棟
Graduate School of Science Bldg. No. 5 North Wing
- 24 グラウンド
Sports Ground
- 25 附属農場
Experimental Farm
- 26 東アジア人文情報学研究センター (人文科学研究所)
Center for Informatics in East Asian Studies (CIEAS)
(Institute for Research in Humanities)
- 27 北白川試験地
Kitashirakawa Experimental Station

近隣施設



大会参加申し込みの方法について

第 43 回研究会大会は、ハイブリッド方式で開催します。高速インターネット接続のあるスピーカーまたはイヤホン付きのコンピュータまたはスマホがあれば、Zoom のアプリケーションをダウンロードすることで、どこからでもご参加が可能です。

研究会大会の参加申し込み方法は、以下に示す 2 つの方法の何れかにてお願い致します。

1. 「参加申込書」による申し込み

従来通り、参加申込書を総務（松下）あてに送って下さい（メールまたはファックス）。

会場での参加者については資料準備のため、オンライン参加者については Zoom の接続情報の事前送付のため、参加方法を必ずご記入下さい。オンライン参加者につきましては、メールアドレスを必ずご記入下さい。

2. Google フォームによる申し込み

以下のサイトに接続してお申し込み下さい。

<https://forms.gle/ySJPMoHtZksxDpk9>

第43回中日本入会林野研究会大会 参加申込書（個人用）

所属・役職	お 名 前	メー ル ア ド レ ス
	1. 会 員 2. 非会員	

大会参加方法
1. オンライン（ズーム）
2. 京都大学

○申込期限： 令和5年8月25日（金）

○オンライン参加の場合、メールアドレスを必ずご記入下さい。

○会員の場合、メールアドレスは、今後の事務連絡等にも使用します。

○複数の参加者がいる場合は、参加申込書を人数分ご用意下さい。

<申込・お問い合わせ先>

〒606-8502

京都市左京区北白川追分町

京都大学農学研究科森林科学専攻

中日本入会林野研究会総務 松下幸司

FAX：075-753-6300

E-mail: matsushita.koji.3u@kyoto-u.ac.jp

大会参加費について

(会員の場合)

中日本入会林野研究会の会員の場合、大会参加費は無料です。

(非会員の場合)

非会員の場合、大会参加費は 500 円です。

支払いの方法は、参加方法により異なります。

①会場参加の場合、会場にて当日支払う。

②オンライン参加の場合、Peatix にて 8 月 28 日（月）までに支払う。

<https://www.google.com/url?q=https://peatix.com/event/3651079/view&sa=D&source=editors&ust=1691052113177562&usg=AOvVaw0k3bx6Jgw5atxcORIUKGnN>

2023 年度研究発表会の開催について

中日本入会林野研究会の研究会大会では、これまで基調報告と事例報告を行ってきました。昨年度、第 42 回研究会大会の閉会後に、自由論題による「2022 年度研究発表会」を試行しました。本年度も、昨年度とほぼ同様の方法で自由論題による「2023 年度研究発表会」を実施します。但し、今年度は第 43 回研究会大会の開会前に実施します。皆様の積極的なご発表とご参加をお待ちしております。

日時：令和 5 年 8 月 30 日（水）10:00～12:00（第 43 回研究会大会の開会前）

発表件数等により時間を変更する場合があります。

会場：京都大学旧演習林事務室、オンライン（Zoom）を使用しません。

参加費：2,000 円（会員限定）

注意：配布資料の準備のため、発表者・参加者ともに必ず参加申込書を送付してください。

○研究発表者及び発表会参加者は、原則として会員に限ります。非会員の場合は、入会する必要があります。

○発表内容は、入会林野や入会林野に由来する林野などの所有、経営、管理などに関する研究とします。

○通常の研究発表に加え、卒業論文・修士論文・博士論文等の研究構想・中間報告、公表済み論文等の内容紹介も可能とします。

○発表時間は、原則として、①10 分発表+5 分質疑、②15 分発表+10 分質疑、のいずれかとなります。これ以外の発表・質疑時間を希望する場合、時間が許す限り対応しますので、研究会総務までお問い合わせ下さい。

○発表方法は、発表資料を使って発表する方法のみです。プロジェクターの用意はありません。

○発表申込：8 月 14 日（月）午前 9 時必着で、研究会総務までメールで送って下さい。

○発表資料：8 月 21 日（月）午前 9 時必着で、研究会総務までメールで送って下さい。

○参加申込書：8 月 21 日（月）午前 9 時必着で、研究会総務までメールで送って下さい。

○研究会総務：matsushita.koji.3u@kyoto-u.ac.jp

（発表申込について）

○以下の内容を記載したメールを送って下さい。

タイトル（仮でも可）

発表者氏名・所属（連名の場合、発表者に○印）

要旨（100～200 字程度）→座長の選定に使用します。

発表・質疑時間（①10 分発表+5 分質疑、②15 分発表+10 分質疑、③その他）

③の場合、希望する発表時間と質疑時間（必ずしも希望通りとはならない場合があります）

（発表資料の提出について）

○A4 用紙使用、上下左右の余白は 30mm。PDF ファイルで送って下さい。

（印刷時には B5 版に縮小されます）

○ページ数は、2 ページ以上とします。

○パワーポイント形式の配布資料は認めません。読んで分かるような資料の作成をお願いします。

○提出原稿の書式について、若干の変更をお願いする場合があります。

○印刷時にページ番号を通して付けますので、ページ番号を付けないで下さい。

○1 ページ目の冒頭に、以下の内容を記載して下さい（希望者は英文併記可）。

タイトル

発表者氏名・所属（連名の場合、発表者に○印）、連絡先メール（発表者のみ）

要旨（200～500 字程度）

キーワード（3～10 個程度）

2023 年度研究発表会・参加申込書

申込日	2023 年 月 日
氏名	
所属	
連絡先 E-mail	
連絡先 電話	
研究発表の有無	あり なし
その他の連絡事項	

(注意)

1. 申込書の送付期限は、8 月 21 日（月）午前 9 時です。
2. 研究発表会は会員のみです。非会員の場合、入会する必要があります。
3. 第 43 回研究会大会の参加申込書とは別ですので、ご注意ください。